

2022年2月1日 第148回運輸政策コロキウム（岡本研究員）

奥田専務 閉会挨拶

紹介ありました、専務理事の奥田でございます。本日は今年最初の運輸政策コロキウム・ワシントンレポートを開催致しましたところ、多くの方にご視聴頂きまして誠にありがとうございました。

今日のレポートは「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）実現に向けた国際協力の現状と今後」と題しまして、まずワシントンの岡本研究員から、FOIPの概略でありますとか、その実現に向けた我が国海上保安庁が実施する国際協力の全体像に加えまして、アメリカと連携した活動、ASEAN 諸国への支援などについてレポートした上で、今後の国際協力のあり方について提言をさせて頂きました。

また冒頭会長からも紹介ありましたけれども、私どもの理事もお務め頂いておりますが、上智大学法学部教授、総合海洋政策本部参与、そして国際法学会代表理事をお務めになられております、我が国における国際法学の権威であります兼原敦子先生にお越し頂きまして、FOIPの詳細、また海洋政策、海洋基本計画との関係でありますとか、海上保安庁の機能・任務、領海警備と日中関係、FOIPを通じた海洋安全保障の実現などについて、2部構成で豊富なご知見に基づいたご教示を頂きますとともに、ディスカッションの部でも、視聴されている皆様方からの質問に大変貴重なご所見を頂きました。先生お忙しいところ本当にありがとうございました。

今回も兼原先生をはじめ、関係の皆様のお力添えを頂いて、ワシントンからレポートをお届け致しましたけれども、ディスカッションを含め大変有意義なコロキウムになったのではないかと考えております。

私どもの研究所の強みの一つとして、ワシントンとバンコクに研究員が駐在を致しまして、現地ならではの情報収集をするとともに、それに基づく調査研究の成果を皆様にお届けする、という点があると思っております。両事務所の活動につきましては、今後もその充実に努めて参りたいと考えておりますので、皆様方のご指導・ご支援を引き続きよろしくお願い申し上げます。

その点で申し上げますと、今月の10日に、もう一つの拠点であります、アセアン・インド地域事務所(AIRO)の研究員が、タイの公共交通に関しましてバンコクからレポートをさせていただきます。ご関心のある皆様のご視聴をぜひよろしくお願い申し上げます。

最後に、ご参加頂きました皆様に、私からの毎度のお願いでございますけれども、この後アンケートの送信をさせていただきます。今日のコロキウムの内容でありますとか、今後私どもの研究所で取り上げるテーマなど、お気づきの点、何なりとお寄せを頂ければ大変ありがたく存じます。私どもは皆様からの貴重なご意見を、今後の研究所業務の改善に生かして参りたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上、簡単ですけれども私からの閉会のご挨拶とさせていただきます。

本日はご視聴誠にありがとうございました。

(以上)